

## 春風に乗って Spring has come !!

## ー研究室に新メンバー！ー

ー The new comers of UD Lab ー

text\_omori

桜の開花とともに、2012年度が始まり、研究室にも新しいメンバーが加わりました。修士1年は男女各3名の多彩な顔ぶれで、これからプロジェクトにスタジオに研究にと活躍してくれることでしょう。海外からは研究生・研究員の方が3名いらっしゃいました。いよいよ新生都市デザイン研究室始動です！

## 新メンバー紹介 (修士+研究生) Introduction of Master students and Researchers



### M1 萩原 拓也

1. 愛知県豊橋市／時習館高校／東京大学
2. 野球、映画、ジョギング
3. 豊橋、大槌、瀬戸内海、プラハでビール
4. 来るもの拒まず
5. 流れのまま
6. 流されつつ、流されないように頑張ります



### M1 越村 高至

1. 神奈川県川崎市／駒場東邦高校／東京大学
2. サイクリング、昼寝、ご飯、ボート
3. 横浜
4. 今に集中
5. いつの間にか来ていました
6. 新しい自分に出会いたいです



### M1 柏原 葉那

1. 千葉県成田市／県立船橋高校／千葉大学
2. 散歩、ほっぺが伸びる
3. 長崎、インド
4. 笑顔とマイペース
5. プロジェクト等の活動に興味を持って
6. 積極的に活動していきたいです！



### M1 福士 薫

1. 青森県八戸市／県立八戸高校／東京大学
2. エレクトーン、書道、芸術鑑賞
3. 八戸、吉祥寺、海外に行きたい
4. なんとかなる
5. 昨年迷い続けた末に
6. 体力をつけたい



### M1 岸畑 明宏

1. 和歌山県／智弁和歌山高校／東大農学部
2. 本をあさること
3. 中国
4. 結局は選択が必要
5. 地方都市について考えたかったから
6. どんどん攻めていこうと思います



### M1 児玉 千絵

1. 愛知県名古屋／明和高校／東京大学
2. 突き詰めて考えること
3. 新潟、ストックホルム
4. 一度寝る
5. 都市デザイン研の寛容さに癒されて
6. 時間を惜しまず何でも頑張ります



### 研究生 李 旻姝 (イミンジュ)

1. 韓国、ソウル／美林女子高校／中央大学
2. 旅行
3. ソウルの静かな町 SangSu 駅周辺
4. 全てのものを面白く
5. 大学で都市を学んだから
6. もっと詳しく知りたい！



### 研究生 Charles lau kwok chung

1. マレーシア、クアラルンプール
2. 旅行、テニス、読書
3. 富士山、北海道、札幌
4. Change the World
5. ネットで見て
6. Learn new things.



### 研究員 李 廷花 (イジョンファ)

1. 韓国、ソウル／ソウル市立大学・大学院
2. 無し
3. 浅草、アンコールワット
4. 誠実
5. ソウル市のグローバル人材育成計画で
6. ソウルと東京の都市・住宅政策を比べたい

### 新編集長就任の挨拶

第8代都市デザイン研究室マガジン編集長になりました、修士2年の大森文彦です。昨年度は至らぬことも多く、矢吹前編集長をはじめとした先輩方にご迷惑をおかけしましたが、改めてマガジンの情報発信の大切さを認識した次第です。マガジンの伝統を引き継ぎつつ、新しい紙面や企画を提案していければと考えています。今まで以上のご愛読、よろしくお願いいたします。



### 質問事項

1. 出身
2. 趣味・特技
3. 好きなまち・行ってみたいまち
4. 座右の銘
5. 研究室に来たきっかけ
6. 研究室生活に向けた意気込み

# 新たなステージへ New world is waiting for you!



昨年は震災の影響で縮小開催だった追いコンも、今年は盛大に！さらに訪問先の台湾では西村先生の還暦祝いが行われました。

## 2011 年度追い出しコンパ大盛会

D2 鈴木 亮平

## 西村先生還暦祝い in 台湾

松田 達助教

4月9日(月)夜、台北の都市再生前進基地の一つであるURS 21にて、西村幸夫先生の還暦の誕生会が、盛大に執り行われた。サプライズパーティと抱えきれないプレゼントに西村先生もびっくり。仕掛け人は西村先生と20年来の友人である、台湾歴史資源経理学会秘書長の邱如華先生。台湾のまちづくりに関わる方々、行政の要職の方々、西村先生のファンの方々が集結し、西村先生の還暦を大いに祝った。



▲修了生へのプレゼント贈呈 していきたくと思います。

3月22日(木)に都市デザイン研究室の追い出しコンパが開かれ、論文執筆に奮闘した修士9名、博士3名に加え永瀬助教の船出を研究室全員で祝いました。研究者としての道を進む者、都市の開発に携わる者、新たな分野に挑む者。それぞれの新たなステップが待っているわけですが、都市デザイン研究室での経験を活かして必ずや活躍する、そんな頼もしい姿に見えました。私もこの環境で学べることを意味を噛み締めて、新年度も挑戦



## プロジェクト報告

### 春、最後の想いを届けに

3月終盤も、都市デザイン研究室は大忙し。3年生と取り組んだ大槌カレンダーPJは最終成果物を地元へ贈呈、そして5年目の足助PJは有終の美を迎えました！



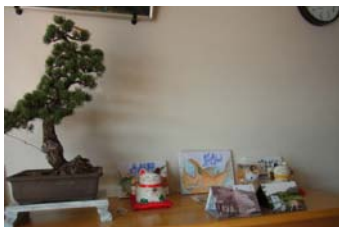
## 大槌 Otsuchi-project プロジェクト

B3 原 由希子

岩手県大槌町の震災前の写真をまとめた写真集「大槌アルバム」を作成し、3月25日(日)・26日(月)に大槌町の方々に渡しに行きました。アルバムに継続性を持たせたいとのことだったので、地域別・テーマ別に12ヶ月分に分けて、カレンダーとして使える形式にしました。私は初めて大槌町に行っただけですが、写真で見ていた風景とは一変した様子を目の当たりにした時は、やはり衝撃を受けました。それでも、定休日なお店を開けてくれた復興食堂の方や、まちの情報誌の編集の方など、まちのことを大切に思い復興に向けて頑張る人のお話を聞いて、一步一步着実に復興していることを実感し、これから私たちには何が出来るのかを改めて考えさせられました。この写真集を見て震災前のまちの風景やこれまでの生活の価値を思い起こすことが、大槌町復興の一助なればと思います。



▲朝の浪板海岸



▲早速カレンダーを旅館に飾ってもらう



## 足助 Asuke-project プロジェクト

text\_ishii

3月27日(火)の2011年度足助PJ活動報告会では、足助まちづくりプラン作成や地産地消調査の実施、地元主体で催された「うちめぐり」のバックアップに関する内容を中心にまとめ、4年間の集大成として今までの活動から導かれた足助の今後の将来像の提案を行いました。発表後の意見交換会では地元の方々の意見が活発に出て、地元のみならず行政の方も理解をして頂いたようで、PJメンバー一同満足のいく結果を迎えられたと感じております。報告会直前までてんやわんやの状態、永瀬先生とやけにテンションが高い状態の中、徹夜でパワーポイントを作成した事、早朝5時からの窪田先生との話し合い、ぎりぎり先輩方に助けを求めたにも関わらず寛大な心で作業して頂いた事、寒い中での談笑…、挙げるときりがありませんが、みんな良い思い出となり、足助に関われた私はとても幸せです。



▲地元の方から活発な意見が出る



▲報告会後の楽しいひととき

## Information

### 4月の予定

4月13日 2012年度研究室活動報告会+2012年第1回研究会議  
+新入生歓迎パーティー

### 編集後記

大森 文彦

プロジェクト報告会の準備や建築学会の梗概などで、4月の前半もあっという間に過ぎていきました。そして何より頭を抱えているのが、就職活動。自分の認識の甘さを痛感している次第です。一方で、研究室に新しいメンバーが加わり、初々しさや熱気の中で、一年前の自分はどのような思いだったのか、改めて思いを馳せてみたりしています。「初心に戻る」、容易ならざるものです。